## 研究部会活動紹介

## 2018~2019 年度中小企業の IT 経営研究部会の活動について

主査 田口由美子(たぐち ゆみこ) 近畿大学

## 1. はじめに

本研究部会は、中小企業のIT経営を主体的に担ってきたITコーディネータなどの実務家との協調、かつ中小企業の活性化、地方創生に係る諸機関・団体と連携を図り、中小企業のIT経営のあるべき姿を探求し、中小企業の経営力強化を通じて日本の産業振興に寄与することを目的として、2012年4月4日に発足した。上述の目的を達成するために実施している主な活動は5つある。

- A. 総会:事業報告および事業計画の発表とシンポ ジウム
- B. 静岡県浜松市において合宿形式の勉強会(浜名湖フォーラム):IT 経営に関するテーマ発表
- C. 経営情報学会秋季大会の参加:研究部会セッションとして,地域固有の中小企業のIT経営に関する発表と交流
- D. 機関誌発行:中小企業のIT 経営に関する調査・ 研究の成果として機関誌「IT 経営ジャーナル」 の発行
- E. 分科会: ものづくり等の個別分野,中部地区等地域に特化した研究会

現在の研究会メンバーはビジネスパーソン、IT コーディネータ、研究者など約61名在籍している。 2章以降で $A\sim D$ について2018年 $\sim 2019$ 年度の活動を紹介する(Eについては紙面の都合上割愛する)。

## 2. 総会

総会は年に1回春季に行っており、2部構成からなる。前半は、研究会メンバーと研究会の目的の確認、活動の振り返りと、今後の1年間の計画を

立案する.後半では、シンポジウムを行っている. 2018年度および2019年度のシンポジウムの概要は次の通りである.

#### 2.1 2018年度シンポジウム

開催日:2018年4月21日(土)

開催場所:明治大学

テーマ:働き方改革をクラウドで進めよう

内容:

- (1)「介護業界における ICT 活用の現状」【株式会社 ビーブリッド 竹下康平氏】
- (2)「コミュニケーションロボット・テレノイドーケアへの活用~特別養護老人ホームうらやすにおける取り組み~」【特別養護老人ホームうらやす 尾形志朗氏】
- (3)「労働保険・社会保険手続きIT化のすすめ~ HRテックで生産性向上」【株式会社エフアンド エム 佐藤幸司氏】
- (4)「クラウドサービス活用が自社の総合力を向上 させる潤滑油となる」【ソフトバンクコマース &サービス株式会社 久富清貴氏】
- (5) パネルディスカッション「働き方改革をクラウドで進めよう」【パネラー:株式会社ビーブリッド 竹下氏,特別養護老人ホームうらやす 尾形氏,株式会社エフアンドエム 佐藤氏,ソフトバンクコマース&サービス株式会社 久富氏,モデレータ:湘北短期大学 田口氏】

#### 2.2 2019年度シンポジウム

日 時:2019年4月13日(土)15:00~17:00

場 所:明治大学

テーマ:中小企業のデジタルトランスフォーメーション一デジタル化によって、中小企業は どう変われるか一

内容:

- (1) 話題提供1 坂下哲也氏(JIPDEC)
- (2) 話題提供2 今泉睦夫氏 (株式会社 EnMan Corporation)
- (3) パネルディスカッション「中小企業のデジタルトランスフォーメーション―デジタル化によって、中小企業はどう変われるか―パネリスト:

坂本恒之氏(株式会社スマイルワークス) 髙島利尚氏(TMI)

小松靖直氏(日本商工会議所)

松島桂樹氏(クラウドサービス推進機構) 岡田浩一氏(明治大学)

司会:

栗山敏氏(IT コーディネータ協会)

# 3. 浜松で実施する合宿形式の勉強会(浜名湖フォーラム)

年に1回,夏季に静岡県浜松市において2泊3日合宿形式の勉強会を実施している。通称,浜名湖フォーラム,と呼んでいる。本会は、一般社団法人クラウドサービス推進機構,特定非営利活動法人ITコーディネータ協会と共催である。各分野で活躍するビジネスパーソン,ITコーディネータ,大学関係者など,が参集し,IT活用をテーマに発表,意見交換を行っている。2018年度,2019年度の概要は次の通りである。

## 3.1 2018年度 浜名湖フォーラム

2018 年度の参加者は 47 名, 発表件数は 31 件である. 概要は次の通りである.

(1) 日程

期間:2018年8月31日(金)~9月2日(日) 場所:「アクトシティ浜松」研修交流センター

#### (2) 発表内容

- 1) 小規模企業向け支援のポイント (TMI / 経営情報学会・中小企業の IT 経営研究部会 髙島利尚)
- 2) 中小企業・小規模事業者支援へのこだわり(特定非営利活動法人ヒューリット経営研究所川野太)
- 3) OTG 失われた世代からみたゲーム的世代論

(株式会社イージフ 石井昭紀)

- 4) 海外の高齢者介護施設の労働環境 豪アデレード施設の視察報告(湘北短期大学 田口由美子)
- 5) 顧客を巻き込むサービスデザインコンセプト の作り方(近畿大学 布施匡章)
- 6) ミレニアルズの潜在ニーズ分析(近畿大学経 営学部 上杉恭子)
- 7) トビタテ! 留学 JAPAN とは(株式会社はまぞう 佐野憲)
- 8) トビタテ! 留学 JAPAN ふじのくにグローバ ル人材育成事業(常葉大学外国語学部 木宮 伽音)
- 9) 国連 CEFACT 標準の国内浸透 (サプライチェーン情報基盤研究会 菅又久直)
- 10) デジタルがもたらす取引モデルの変化と貨幣 経済の将来に関する考察(株式会社インテック 中川郁夫)
- 11) 町工場の事業承継~中小企業支援者の役割と は~(庄司製作所 庄司ひろ美)
- 12) Personalization の次にくるもの(Kyoto ビジネスデザインラボンラボ 宗平順己)
- 13) 地域・中小企業における IT・IoT 等の活用推進 に関する意見(日本商工会議所 岡本大輔)
- 14) デザインモードの時代に必要なこと(株式会社オージス総研 仙波真二)
- 15) 組織におけるイノベーションの阻害要因〜デザイン思考だけでは足りない〜(株式会社オージス総研 竹政昭利)
- 16) 国の施策を小規模企業に届けたい! (特定非 営利活動法人IT 静岡 西野直也)
- 17) 消費税インボイス制度~中小企業の対応策提 案(IT コーディネータ協会 川内晟宏)
- 18) 生産性向上とモノづくりマネジメント(一般 社団法人持続可能なモノづくり・人づくり支 援協会(ESD21) 黒岩惠)
- 19) 中小企業の IT 促進における考察~鍵を握る 「自分ごと化」~(T&I アソシエイツ 田中薫)
- 20) 経産省の改訂版システム監査基準,システム 管理の基準,システム管理の利用(太平洋工 業株式会社 原善一郎)
- 21) RPA 導入の現状~我が国における RPA 導入の 実態と今後の展望~(三菱総合研究所 佐々木

康浩)

- 22) ハノーバーメッセ 2018 などにみるデジタルト ランスフォーメーションの動向(東芝デジタ ルソリューションズ株式会社 福本勲)
- 23) 地域プラットフォームとしての岐阜 IoT コン ソーシアム (クラウドサービス推進機構 松 島柱樹)
- 24) 経済産業省タイム(経済産業省製造産業局住田光世,受田憲昭,庄野嘉恒)
- 25) Women's インサイト・コミュニケーションの 紹介と Global Women's マーケティング・プ ラットフォーム構想について (共同印刷株式 会社 吉丸滋美)
- 26) 私の取り組むビジネスインキュベーション第 一歩 (NCS&A 高坂匠)
- 27) 日中間電子商取引における「日本代購」の意 義と課題(同志社女子大学 加藤敦)
- 28) 複雑な情報システムをうまく構築できるとは 何だろうか? (新日鉄住金ソリューションズ 向正道)
- 29) IT コンサルが小さな会社相手にロカベンやってみた,なぜ小規模企業の支援手法は存在しないのか? (岸本ビジネスサポート株式会社岸本圭史)
- 30) この1年のITC活動報告~支援の立場で何 ができるか~(株式会社東京IT経営センター 田中渉)
- 31) 図解・破壊的イノベーション (IT コーディネータ協会 栗山敏)

## 3.2 2019年度 浜名湖フォーラム

2019 年度の参加者は 52 名, 発表件数は 40 件である. 概要は次の通りである.

(1) 日程

期間:2019年9月6日(金)~9月8日(日) 場所:「アクトシティ浜松」研修交流センター

- (2) 発表内容
- 1) 地域活性化における小規模企業支援の必要性 (TMI /経営情報学会・中小企業のIT 経営研 究部会 髙島利尚)
- 2) 見えてきた第4次産業革命の姿(クラウドサービス推進機構 松島桂樹)
- 3) 中小企業のデジタル化に向けて(中小企業庁

小池明)

- 4) 日商でデザイン思考研修をやってみた!?(日本商工会議所 土井秀文)
- 5) なぜ永遠の課題は解決しないのか? (三菱総合研究所 佐々木康浩)
- 6) MIT Sloan CIO Symposium 2019 参加報告 (Kyoto ビジネスデザインラボ 宗平順己)
- 7) ディジタルファースト時代の文書情報管理(株 式会社イージフ 石井昭紀)
- 8) 地方都市で作る起業家・第2創業のエコシステム(浜松いわた信用金庫 渡邉迅人)
- 9) チャイナ・イノベーションに学ぶ(株式会社 はまぞう 佐野憲)
- 10) 建設テック革命の今,写真一発 XYZ (株式会 社ドローン・アンド・カンパニー 村松直彦)
- 11) アジアにおける貿易取引を垣間見る(サプライチェーン情報基盤研究会 菅又久直)
- 12) 想定外のサーバダウンの監視について(太平 洋工業株式会社 原善一郎)
- 13) 中小企業の次世代経営管理基盤クラウド ERP + EDI+ 金融連携の概要 (株式会社スマイル ワークス 坂本恒之)
- 14) ネットビジネスの変遷と事業者支援のあり方 について(プロジェクトディレクション 大 久保光憲)
- 15) 大学生の幸福度と成績の決定要因(近畿大学 布施匡章)
- 16) 若者が商品を購入する際の着目点(近畿大学 鈴木みさと)
- 17) サービスデザインを用いた味感覚の表現方法 についての研究(近畿大学 大久保彩花)
- 18) 新聞を題材としたアイデア創出の試行(株式会社オージス総研 仙波真二)
- 19) モノづくりのトヨタ生産方式 (TPS) と Lean/ Agile 方式〜米中経済戦争で思い出す日米半導 体摩擦 (ESD21 黒岩惠)
- 20) 会社再編における社内のシステムとインフラ の対応事例(株式会社オプテージ 岩本元)
- 21) なぜ、相模原モデルに注目が集まるのか?(クラウドサービス推進機構 柏原剛)
- 22) 広がる電子契約等を支えるトラストサービス の動向(日本情報経済社会推進協会 山内徹)
- 23) 食える ITC を目指して(株式会社ビジネス・

 アイ 栃川昌文)

- 24) よちよち ITC (NPO IT 静岡 西野直也)
- 25) 事例で見る!中小企業の課題解決(アステリア株式会社 松浦真弓)
- 26) デジタルビジネス開発方法論の教育実践報告 (北海道情報大学 明神知)
- 27) アフターデジタルのビジネスモデルと IT の役割 (有限会社ボランチ 21 大橋知子)
- 28) 地域・中小企業における IT・IoT 等の活用推進 に関する意見より(日本商工会議所 岡本大 輔)
- 29) 私のインキュベーション (起業第一歩) (ジパングプロジェクト株式会社 高坂匠)
- 30) 2019 年版ものづくり白書の概要報告(経済産業省 住田光世,受田憲昭)
- 31) プロトタイプ版ペルソナプラットフォームができるまで(共同印刷株式会社 吉丸滋美)
- 32) その幸運は偶然ではないんです (Next planning 渡邊功)
- 33) 業務改革推進リーダについて(日本システムアドミニストレータ連絡会 田中茂)
- 34) AI・デジタル時代に求められる人材~シスア ド再定義~(日本システムアドミニストレータ 連絡会 阿久津東子)
- 35) "脱・現金" で生産性 UP! 〜社内キャッシュ レスで従業員の自腹立替削減 & 業務効率化へ (TOMOWEL Payment Service 株式会社 小島 昌也)
- 36) モバイル決済に関する日中女子学生の意識比 較(同志社女子大学 加藤敦)
- 37) 下請型中小企業の IoT 利活用モデルー受発注 間による IoT データ連携と関係性強化(岩手 県立大学 近藤信一)
- 38) ねじれ構造のフレームワーク〈1〉(新日鉄住金 ソリューションズ 向正道)
- 39) ねじれ構造のフレームワーク〈2〉(ビジネス・ ブレークスルー大学 栗山敏)
- 40) ねじれ構造のフレームワーク〈3〉(株式会社 オージス総研 竹政昭利)

## 4. 経営情報学会秋季大会への参加

秋季に行われる経営情報学会の研究発表大会で,

本会は研究部会セッションとして開催している. 基本的に、セッションではその開催地で活躍されているビジネスパーソンによる講演と、参加者と意見交換を行っている.

2018年は諸事情により開催叶わなかったが、 2019年は開催した. 2019年の研究部会セッション 概要は次の通りである。

日時:2019年10月20日(日)9:30~12:00 場所:静岡大学情報学部浜松キャンパス テーマ:浜松発,地方創生とIT・AI人材育成 パネリスト:

佐野憲氏(株式会社はまぞう) 鈴木紀克氏(リンクウィズ株式会社) 松島桂樹氏(クラウドサービス推進機構) 田口由美子氏(近畿大学)

高島利尚氏 (TMI)

ファシリテータ:

内容:2社の企業の地方創生と人材確保・育成の報告とともに研究会メンバーと地方創生と人材確保について意見交換を行った。地方におけるIT・AI人材育成の示唆を得ることができた。

### 5. 機関誌発行

本研究部会は、中小企業のIT経営に関する調査・研究の成果として機関誌「IT経営ジャーナル」を年1度のペースで発行している。2018年度はVol. 5、2019年度はVol. 6を発行した。掲載内容は次の通りである。

(1) IT 経営ジャーナル Vol. 5〈巻頭言〉

松島桂樹(クラウドサービス推進機構 理事長) 〈投稿論文(査読有)〉

「IT 投資評価における ROI の適用可能条件に関する考察~ROI という"原罪"をめぐる再考と再生~」 礒部大(帝京平成大学) 「IT 投資の効果を高める要因としてのインタンジブルズの役割~アンケート調査に基づく分析~」

The Role of the Intangibles as a Factor to Increase the Effectiveness of IT Investment—An Analysis based on Questionnaire Survey—

布施匡章(近畿大学) 椎葉淳(大阪大学大学院)

「老舗企業の永続的な繁栄を目指して―中小企業診断士は何をどう支援すべきか―」 冨坂明代(城西国際大学大学院)

「自動車アフターマーケット業界の現状について― 自動車整備業の分析―」 髙橋潤(城西国際大学大学院)

「クラウドファンディング株式型~中小企業の資金 調達多様化~」

西川邦広(中小企業診断士)

#### 〈研究報告〉

「中堅・中小製造業向け IoT ツール・レシピ情報の有効活用」

星野武彰 (IT コーディネータ)

「スマートIT 経営への道筋一IT について中小企業に何をどのように伝えるべきか一」 田中薫(T&I アソシエイツ)

「経営情報学会中小企業 IT 経営研究部会報告」 田口由美子(湘北短期大学)

(2) IT 経営ジャーナル Vol. 6〈巻頭言〉

松島桂樹 (クラウドサービス推進機構 理事長)

〈投稿論文(査読有)〉

「Fintech を題材としたアイデア創出プロセスの考察」

仙波真二 (株式会社オージス総研) 佐々木俊弥 (株式会社マネーフォワード)

「IT 投資マネジメントにおける合意形成方法論の考

察一IT 投資評価における効果的な合意形成を目指して一

礒部大(帝京平成大学)

「介護事業の生産性向上—IT 活用による有料老人 ホーム運営—」 西川邦広(中小企業診断士)

「自律的なコミュニティづくりにおける課題解決の ための ICT 利活用―シビックテック事例から見る 社会課題ドリブン組織が見せる未来―」 天川伊織(Code For Gifu/Shirakawa)

「製造 IoT データの分析と金融業界等での応用」 木村哲也(i Smart Technologies)

「平成から令和へ一中小企業のIT 経営の進化」 湯浅忠(元大阪市立大学大学院創造都市研究科)

#### 〈研究報告〉

「中小企業の IoT 普及への効果的活動―専門家が支援する IoT 展示会の成果―」 柏原剛(中小企業診断士 IT コーディネータ)

「IoT活用によるタイ製造現場の変革―タイ発日本 人起業家の挑戦―」

中尾光博(中小企業診断士(タイ在住))

#### 〈書評〉

田中克昌著『戦略的イノベーション・マネジメント』を読んで

松島桂樹(クラウドサービス推進機構 理事長)

## 6. おわりに

いずれの活動も、業種・業界、年齢など異なる多様な参加者が集まり、互いの知見を共有し、フラットに意見交換しやすい場となっている。関心のある方は研究部会に足を運んで欲しい。

146 経営情報学会誌